

下總國葛飾郡相谷村八木村百石相模國大住郡千田村三百石都合四百石出置候畢永可令知行者也仍如件

天正十九年 御朱印

岡部庄左衛門どのへ

〔古文帖〕大神君御朱印

下總國匝瑳郡野手村五百石之事

右出置候畢永可令知行者也仍如件

天正十九辛卯年月 御朱印

押田與一郎どのへ

〔廻國雜記〕古川といふ所にて舟にのりて

こがくれにうかべる秋の一葉舟さそふ嵐を川おさにして

河舟をこがのわたりの夕なみにさしてむかひの里やはまし

〔下總國舊事考〕古書地名考古川諸本古河葛飾郡ニアリ萬葉集卷十四ニマクラガノヨガノワタリ

ノカラカチノオトタカシモヨネナヘコユヘニ夫木抄卷二十西行法師キリフカキコガノワタリ

ノワタシモリキシノ舟付思へ定メヨ左注ニ武藏ノ國ト下野ノ國トノ中ニアル古河ノワタリ

ストテ霧深カリケレバヨメル云々此下野ハ下總ノ誤リナリ古河ト中田ノ邊ハ武藏二毛錯綜

シツレバカ、ル事ハアルベキナリ東游行囊抄卷十八ニ古河自栗橋到于此一里半利根川舟渡シ

アリ坂東太郎ト云大河也以此河爲武藏之堺云々中田宿ハ利根川ノ東岸ニアリ古河へ行程一

里

〔成田參詣記〕四佐倉城 印播郡鹿島山にあり今の城地を鹿島郷と云は古きこと見街坊六ヶ